

# 事業評価シート（平成26年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	高度医療器械等整備事業		
事業担当	市民病院 病院総務課		
事業種類	ハード	ソフト	
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	健康・安心・福祉力 その人らしく安心できる生活を支援する	
	'02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
	目的・目標		事業の概要
地域において良質で安全な医療の提供が受けられるようになっています。		医療水準を確保し、良質な医療を提供するため、高度医療器械等の整備を行います。	

## 2. 事業の検証

活動指標	指標名	高度医療器械等整備件数			単位	件
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	40	40	40	60	
	実績	90	84	34		
活動指標	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標					
	実績					
成果指標	指標名	患者紹介率(平成26年度まで)			単位	%
	説明・算定式	$(\text{文書により紹介された患者数} + \text{救急用の自動車で搬送された患者数}) \div \text{初診患者の} \times 100$				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	50	60	60		
	実績	64.4	63.3	69.1		
成果指標	指標名	入院診療単価(平成27年度から)			単位	円
	説明・算定式	年間入院収益 ÷ 年間延入院患者数				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標				56856	
	実績					
進捗状況	：若干遅れている					
	遅れている理由	新棟建設が半年延期されたことに伴い、予定より医療機器の購入を控えたため。				
平成26年度の主な取組と成果						
新棟建設が半年延期されたことにより、予定より医療機器の購入を控えましたが、FPD等必要不可欠な高度医療器械等を購入・整備したことにより、良質な医療を提供することができました。						
平成26年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	地域において市民が良質で安全な医療の提供が受けられるようにするため、高度医療器械の整備の必要は高いものと考えます。	高低
	有効性	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	先進の医療水準が確保できるよう、毎年、高度医療器械等の更新・導入を行い、有効性を高めています。	高低
	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	医療水準の確保や良質な医療提供を行う上で、必要不可欠な事業と考えます。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	新しい器械の導入や器械の更新が急性期病院としての評価を高めるものでありますが、必ずしも手術件数や入院単価の増加に直接つながるとは限りません。	高中低
今後に向けた課題の分析				
新棟が供用され、高度医療器械等の納入が予想されるため、計画的、効率的な納品と不足する機器等の購入が必要となります。				

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		高度医療器械等の更新・導入	高度医療器械等の更新・導入	高度医療器械等の更新・導入	高度医療器械等の更新・導入
財源内訳	国庫支出金	6,825	2,432	0	0
	県支出金	96,887	180,433	0	0
	起債	96,800	0	0	699,300
	その他 特財	0	0	0	2,700
	一般財源	257,743	335,173	90,705	50,000
事業費 (A)		458,255	518,038	90,705	752,000
執行率 (%)		99.84	92.51	90.71	

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度の取組方針	最少の経費で最大の効果が得られるよう、高度医療器械等を厳選することにより医療水準を向上させ、良質な医療を提供します。
課長コメント	地域医療を担う公立病院として、高度医療を確保するため、継続的に必要な医療器械を整備することは重要です。新棟が供用され、高度医療器械等の納入が予想されるため、計画的、効率的な納品と不足する機器等の購入が必要となります。